



【長岡フットサルフェスティバル2010・記録】

開催日時 2010年6月13日(日) 9:00~18:00

会場 長岡市みしま体育館 (新潟県長岡市三島中条1434)

参加人数 約550名(来場人数)

小学生・・・約220名 中高生・・・約40名 女性・・・約40名
お父さんお母さんクリニック・・・約40名 観客・・・約250名

内 容

<フットサル大会> (小学生 中高生 女子)
カテゴリーを4つに分けそれぞれ8チームずつによるトーナメント戦。
1チーム必ず2試合以上

<フットサル・ワンポイントレッスン> (小学生 中高生 女子 お父さんお母さん)
各カテゴリー 約50分のフットサルクリニック
K9オールスターズメンバー全員が関わり、各カテゴリーを担当

<K9 チャレンジマッチ> (小学生 中高生 女子)
フットサル大会各カテゴリーの優勝チームがK9オールスターズと試合

<K9 エキシビジョンマッチ> (地元社会人クラブチーム)
北信越リーグ・カベール新潟とK9オールスターズが対戦

K9オールスターズ・メンバー

- ・相根澄 (元日本代表/日本人初のイタリア・セリエAプレイヤー)
- ・佐藤亮 (シュライカー大阪/長岡出身初のFリーグ選手 フウガ目黒で主将としてフットサル全日本選手権優勝)
- ・ドウダ (シュライカー大阪/ブラジル国籍 フットサルの名門を渡り歩いたエリート)
- ・藤井健太 (元日本代表キャプテン/ペスカドーラ町田 2009シーズンFリーグベスト5)
- ・ボラ (湘南ベルマーレ/名古屋オーシャンズ2007年・2008年Fリーグ連覇 2007年Fリーグベスト5 2009年得点王)
- ・清水誠 (府中アスレティックFC/プレデター~バルドラール浦安時代には副キャプテンとして全日本選手権2連覇)
- ・高島大輔 (BFC-KOWA/フットサル・イタリア・セリエ、ローマ、ナポリ、ペルージャ他スペイン、ブラジルでプレイ)
- ・渡辺良太 (KASHIWA TOR' /元ペスカドーラ町田 元バルドラール浦安)
- ・ミゲル・ロドリゴ (現日本代表監督/カハ・セゴビアをスペインリーグ1部の強豪に育て上げる)

【イベントの様子】



中高生クリニック。
ミゲル日本代表監督が指導。→



サイン会の様子。手前は相根澄。緑のポロシャツは町田・藤井健太選手。→



閉会式。そうそうたるメンバーが並び、イベントを盛り上げてくれました。→

← 当日の会場受付。
後ろには参加選手達の「等身大パネル」が並んでいます。



← 南アフリカの得点後のダンスをまねて。
湘南・ボラ選手はさすがのエンターテイナーぶりで、たくさんの歓声を受けていました。



← エキシビジョンマッチでは、
選手も子供達も心の底からぶれーを楽しんでいました。



【会場全景】

長岡市みしま体育館・外観



体育館内部



【ボール】

クリニックでのボール使用



大会でのボール使用



イベント中・チャレンジマッチでの
ボール使用(湘南・ボラ選手)



エキシビジョンマッチでの
ボール使用(大阪・佐藤選手)



【プレゼント】

閉会式にて、MIKASAボール6個に参加選手のサインを入れ、
MVP賞品としてプレゼントさせていただきました。



【物販】

物販ブース(観客席に設置、時間帯により出入口付近に設置)



・MIKASA Fリーグモデルフットサルボール

¥2600 4個/19個中



Presented by
K9PROJECT

長岡フットサルフェスティバル2010

Supported by **ATHLETA**

2010 / 6 / 13 (日)

大会プログラム

主催: NPO法人 長岡JYFC/K9PROJECT

共催: 長岡市サッカー協会

後援: (社)新潟県サッカー協会 新潟県フットサル連盟
中越地区フットサル委員会

協賛: **ATHLETA** **ヒマラヤ**
 MIKASA **ウイダーinゼリー**



長岡フットサルフェスティバル2010

元日本代表選手を筆頭に、フットサル界のトップ選手が贈る

従来のフットサル教室やサッカー教室とは全く違う

フットサルを・・・「やる!」「見る!」「学ぶ!」

フットサルの楽しさを凝縮した一日完結の「フットサルのお祭り」

開催日 2010年6月13日(日) 9:00~18:00
会場 長岡市みしま体育館
参加者 小学生 約200名 中・高生 約100名 女子・一般女性 約100名 観客300名
参加費 2000円(参加賞あります!)
主催 NPO法人 長岡JYFC/K9PROJECT
共催 長岡市サッカー協会
後援 (社)新潟県サッカー協会 新潟県フットサル連盟 中越地区フットサル委員会
申込み/問い合わせ
NPO法人 長岡ジュニアユースフットボールクラブ(長岡JYFC) 担当:山崎
E-MAIL yappa-jyfc@diary.ocn.ne.jp 080-1196-5327

内容

<フットサル大会> (小学生 中学生 女子・一般女性)
カテゴリーを4つに分けそれぞれ8チームずつによるトーナメント戦。1チーム必ず2試合以上
<フットサルクリニック> (小学生 中学生 女子・一般女性)
各カテゴリー 約60分のフットサルクリニック フットサルテクニックのワンポイントレッスン
<K9チャレンジマッチ> (小学生 中学生 女子・一般女性)
フットサル大会各カテゴリーの優勝チームがK9オールスターズと試合を行う!
<K9エキシビジョンマッチ> (地元社会人選抜チーム)
北信越リーグ・カベール新潟とK9オールスターズが対戦! 激戦必至!

K9オールスターズ・メンバー(予定)

- ・相根澄 (元日本代表/日本人初のイタリア・セリエAプレイヤー)
- ・佐藤亮 (シュライカー大阪/長岡出身初のFリーグ選手 フウガ目黒で主将としてフットサル全日本選手権優勝)
- ・ドウダ (シュライカー大阪/ブラジル国籍 フットサルの名門を渡り歩いたエリート)
- ・藤井健太 (元日本代表キャプテン/ベスカドーラ町田 2009シーズンFリーグベスト5)
- ・ボラ (湘南ベルマーレ/名古屋オーシャンズ2007年・2008年Fリーグ連覇 2007年Fリーグベスト5 2009年得点王)
- ・清水誠 (府中アスレティックFC/ブレデター〜バルドール浦安時代には副キャプテンとして全日本選手権2連覇)
- ・岸本武志 (シュライカー大阪/ブラジルでサッカー選手してもプレー 2009年全日本選手権優勝)
- ・高島大輔 (BFC-KOWA/フットサル・イタリア・セリエ、ローマ、ナポリ、ペルージャ他スペイン、ブラジルでプレイ)
- ・渡辺良太 (KASHIMA TOR'08/元ベスカドーラ町田 元バルドール浦安)
- ・ミゲル・ロドリゴ (現フットサル日本代表監督/カハ・セゴビアをスペインリーグ1部の強豪に育て上げる)

日本フットサル界のトップレベルの選手たちと実際に…ふれあい、会話し、ボールを蹴ることによって「フットサルって楽しいな」「フットサル選手って身近な存在だな」と感じていただければと考えます。

それによって、長岡から未来のフットサル選手、将来のフットサル代表選手が出現してくれれば言うことありません。



長岡フットサルフェスティバル2010

<大会のおおまかながれ>

- ・開場
- ・開会式
- ・フットサルクリニック
- ・フットサル大会／各カテゴリー トーナメントもしくはリーグ(各チーム最低2試合)
- ・優勝チームとK9オールスターズのチャレンジマッチ
- ・エキシビジョンマッチ 『北信越リーグ・カベラ新潟vs K9オールスターズ』
- ・閉会式
- ・解散

「K9プロジェクトとは」

相根澄(元フットサル日本代表)を代表とし、フットサル普及のための活動を展開するプロジェクト。その内容は多岐に渡り、「フットサル界のため」と「フットサルを通じて」の9つの活動からなります。フットサルによって「人」と「社会」をより豊かなものにするため発足したプロジェクトです。

<http://k9project.jp/>

「K9オールスターズとは」

現日本代表、元日本代表、現役フリーガー等を中心に結成される、「本物のフットサル」を体現できるまさに「特別な」チーム。メンバーは流動的で、地域・イベント趣旨・内容に合わせ、その時最も魅力を伝えることのできるメンバーで構成します。各イベントに合わせ、エキシビジョンマッチ・クリニック・参加者とのチャレンジマッチ等を行い、各地域に「本物のフットサル」を届けます。

<参加フットサルプレーヤー実績>

比嘉利カルド、ボラ、ドゥダ、定永久男、遠藤晃夫、原田健司、須藤慎一、清水誠、佐藤亮、出浦知弘、岸本武志、西谷良介、鈴木拓也、杉山哲一、高島大輔、中川賀之、古庄亨、アドリアーノ、横江壘、横江脩、畠田亮、渡辺良太など

「フットサルフェスティバルとは」

K9プロジェクトが提案するフットサル普及活動の1つで、「やる！」「見る！」「学ぶ！」をパッケージにした、1日がかりの一大イベント。従来のクリニックや大会とは一線を画す、フットサルの楽しさを凝縮した「フットサルのお祭り」です。各イベント開催地のサッカー協会やフットサル連盟、クラブチーム・学校関係者との綿密な打ち合わせにより、各地域の事情・特性に沿った形で開催しています。

K9スペシャルチーム・参加プレイヤー



日本フットサル界のバイオニア 相根澄(さがね・きよし)

生年月日:1973年10月4日 出身地:京都府綾部市 身長/体重:175cm/65kg 身長/体重:175cm/65kg
ポジション:Pivo(ピヴォ)
日本人初のフットサル・イタリアセリエAプレイヤー。
イタリア1年目のCIANPINOでは17試合8得点34アシストを記録。8チームからオファーを受ける。長らく日本のエースとして活躍し、2004ワールドカップに出場。2007年引退後の2008年ワールドカップでは日本代表テクニカルスタッフとして帯同。現在はフットサルの解説や雑誌の連載も手掛け、K9PROJECT代表として日本全国にフットサルの魅力を伝えている。



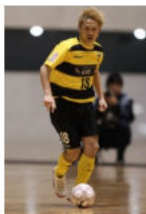
長岡出身！ 未来の日の丸を背負う男 佐藤亮(さとう・とある)

生年月日:1985年8月4日 出身地:新潟県長岡市 身長/体重:180cm/68kg
ポジション:FP(アラ、フィクソ)
チーム:長岡ビルボードFCジュニア→長岡ビルボードFCジュニアユース→帝京長岡高校→順天堂大学→ウガージュライカー大阪
今回の開催場所である新潟県長岡市出身のフリーガー。
大学3年時に関東リーグのチーム・ウガに入団する。確かな技術と明晰な頭脳を併せ持つ佐藤は、ウガ入団直後から当時日本最高峰だった関東リーグで活躍を見せて、ウガは関東リーグ史上初の2連覇を達成すると、3月に行われた全日本選手権ではフリーガーの上位3クラブを次々と撃破して「日本一」に輝く、大偉業を成し遂げた。
先日の日本代表中国遠征にも呼ばれるなど、今、日本フットサル界で最も期待を集める若手選手である。



フリーグNo. 1エンターテイナー ボラ(ぼら)

生年月日:1981年5月14日 出身地:ブラジル 身長/体重:181cm/71kg
ポジション:FP(ピヴォ、アラ)
チーム:コリンチャンス→AABB→大洋薬品/BANFF→名古屋オーシャンズ→湘南ベルマーレ
ボラという名前は本名ではなくニックネーム(本名はレオandro・ロドリゲス・フェレイラ)。
湘南ベルマーレでは押しも押されぬエースとして君臨し、見事得点王を獲得。
最大の武器はスピードとテクニックを兼ね備えたドリブル。クネクネと体を揺らしながら仕掛けるため、相手は突破の方向を読むことができず、スピードに乗ったら相手が止めることはほとんど不可能。また、ヒールリフトやシャベウなど「ド派手なプレーを繰り返すこともある」。
「フリーグ最高のエンターテイナー」ボラがどんなプレーをするのか見逃さないようにしよう！



日の丸の重みを知る男 藤井健太(ふじい・けんた)

生年月日:1976年8月3日 出身地:奈良県 身長/体重:165cm/60kg
ポジション:FP(アラ、フィクソ)
チーム:ルネス学園→ASPA FC→BORDON→マギーブレデター→バルドラール浦安→ベスカドーラ町田
奈良育英高校で植崎正剛選手(サッカー日本代表)らと全国高校サッカー選手権大会ベスト4に貢献。その後ルネス学園に進学し、サッカーへの効果を考えフットサルを始める。
1999年から日本代表に定着し、2008年第6回FIFAフットサルワールドカップ日本代表に選出され、キャプテンを務めた。
フリーグ2009シーズンにはベスカドーラ町田へ移籍し、チームを準優勝へと導いた。
小柄ながらも、気持ちを全面に出す全力プレーや魅せるプレーが持ち味。ピッチの中のパス回しのバランスとしてはもちろん、明るいキャラクターを武器に、ピッチの外でもチームを盛り上げる。
日の丸の重みを知るそのプレーはチームメイトのみならず、観客をも惹きつけてくれるはずだ。



レフティ・アーティスト 岸本武志(きしもと・たけし)

生年月日:1978年7月5日 出身地:大阪府高槻市 身長/体重:168cm/61kg
ポジション:FP(アラ、フィクソ)
チーム:ポルトゲーズ→マギージュライカー大阪
小学2年からサッカーを始め、中学1年の夏にブラジルへ単身サッカー留学。98年にポルトゲーズ・ロンドリネンセとプロ契約し、約2年プレー。01年に帰国後、フットサルに転向。正確無比の左足から繰り出される決定的なラストパスと抜群の決定力を持つシュートは紛れもなく日本No.1。日本代表でも中心選手として長く活躍し、プレーでも精神面でもチームを引っ張る、飛び抜けた存在感を持つ。
ボールの持ち方や体の向き・視線など、あらゆるフェイントを巧みに使い、対戦したことのある選手達は皆、「何をしてくるかわからない」と口をそろえる。
勝負強さも申し分なく、勝利に直結する重要なゴールを幾度となく決めており、味方にすればこれほど頼もしい選手もいないだろう。

K9スペシャルチーム・参加プレイヤー



不可能を可能にする“雑草魂” 清水誠(しみず・まこと)
 生年月日: 1978年6月12日 出身地: 神奈川県川崎市 身長/体重: 174cm/65kg
 ポジション: FP(アラ、フィク)
 チーム: カスカヴェウ→ブレデター→バルドラール浦安→東京府中アスレティックFC
 当時相根が所属していたカスカヴェウへ練習生として入団するも3年間出番に恵まれず、2005年に相根の後を追う形でブレデターへ移籍すると、豊富な運動量と献身的な姿勢が評価されてメキメキと頭角を現す。実直な性格とひたむきな姿勢には、チームメートからの信頼も厚い。
 清水がフットサルでトップ選手になった最大の理由は「あきらめなかったから」。どんな困難に直面しても、腐らずに前向きにとらえて、自分の糧にしていける清水は「あきらめなければ夢は叶う」という言葉の体現者である。



スーパーブラジル人 ドウダ
 生年月日: 出身地: ブラジル・サンパウロ 身長/体重: 172cm/75kg
 ポジション: FP(ビヴォ、アラ)
 チーム: バルメイラス→カスカヴェウ→シュライカー大阪
 ブラジル・サンパウロ出身で、ブラジルの超名門クラブ・バルメイラスと契約。21歳で来日し、日本で子供のころ慣れ親しんだフットサル選手としてプレーするようになった。持ち味であるドリブルは2人、3人でもボールが取れないほどのテクニックで、現在でもまだまだ健在である。
 CASCABEL TOKYOに移籍し、日本一を決める全日本選手権決勝では決勝ゴールを決める。その時ついたあだ名は「スーパーブラジル人」であった。当時のチームメイトであったシュライカー大阪現監督のアドリアーノに誘われ入団。開幕試合では挨拶代わりにハットトリックを決め、存在を見事にアピール。現在はシュライカー大阪サテライトチームのコーチも務め、選手としてプレーしながらも後輩の指導に励んでいる。



理論派ゴールキーパー 渡辺良太(わたなべ・りょうた)
 生年月日: 1977年7月18日 出身地: 神奈川県 身長/体重: 180cm/70kg ポジション: GK
 チーム: ガロ→ブレデター(現バルドラール浦安)→カスカヴェウ(現ベスカドーラ町田)→シャークス→柏TOR'08
 小学校1年生からサッカーを始める。大学の頃に友人に誘われガロの練習に参加したことがきっかけでフットサルに出会う。
 当時の関東リーグのチームを転々とする中、シャークスでスペイン人のパコ監督と出会い、ゴールキーパーとしての理論を確立する。自らを「他のゴールキーパーより身体能力が劣る」と語る渡辺の持ち味はポジショニングとコーチング。フットサルは考えるスポーツだとされているが、それを体現している選手の1人だ。世界を見てきた理論派ゴールキーパーのプレーに注目してほしい。



世界を渡り歩いたサムライ 高島大輔(たかしま・だいすけ)
 生年月日: 1975年5月28日 出身地: 茨城県日立市 身長/体重: 181cm/71kg
 ポジション: FP(ビヴォ、アラ)
 チーム: ブレデター→サン・アンドレ・バルセロナ→ナポリ→ローマ→ペルージャ→サン・ルカス→アマノヤ→BFC-KOWA
 スペイン・ブラジル・イタリアと各国を渡り歩いた経験に裏打ちされた高い戦術眼で、いかなる状況においても力を発揮する非常にポラバレントなプレイヤー。強烈かつ正確な左足と切り返しての右足を兼ね備え高い得点力を誇るが、冷静な判断からのアシストも多い。その人間性から味方の信頼も厚く、常に「欠かせない存在」としてあらゆる場面で輝きを放つ。
 プレイヤーとしての経歴のみならずすでに指導者としての経験も積んでおり、アルテ高崎トップチームや創価大学の指導歴も持っている。



日本フットサル代表監督 ミゲル・ロドリゴ
 生年月日: 1970年7月15日 出身地: スペイン・ヴァレンシア
 指導歴: ナサレノ→ハエン→バライソ→パドバ(イタリア)→ディナモ・モスクワ(ロシア)→バルンセ(イタリア)→カハ・セゴビア→日本代表
 1996年に監督としての経歴をスタートさせ、39歳の若さですでに10年以上の指導歴があり、高橋健介選手(フットサル日本代表)が所属するカハ・セゴビアをスペインリーグ1部の強豪に育て上げた人物。注目すべきは本国スペインだけではなく、イタリア、ロシアでの指導歴もあり、国外での指導経験があることだ。
 JFAがFIFAフットサルワールドカップの上位進出へ次へのステップとして求めていた、「代表強化」若手の育成「指導者の育成」の3つを実現させるにふさわしい人材として今回招聘されることとなった。
 「新しい文化、環境に対して常に学ぶ姿勢を持って、文化の交流、知識の交流をする中で共に成長していきたい。」と、情熱を注ぐのはフットサルだけではない。
 そんなミゲル監督が示す、世界トップレベルのフットサルトレーニングは果たしてどんなものなのか。この機会にぜひ体験してほしい。



【長岡フットサルフェスティバル2010・タイムテーブル】

	Aコート	Bコート	Cコート
9:00	開会式1		
10:00	中学生大会	高校生大会	女子大会
11:00	中学生クリニック	高校生クリニック	女子クリニック
12:00	開会式2		
13:00	小3クリニック	小5クリニック	小1・2クリニック
14:00	小4クリニック	小6クリニック	お父さん・お母さんクリニック
15:00	小3・4大会	小5・6大会	小1・2大会
16:00	チャレンジマッチ・各カテゴリー大会優勝チーム		
17:00	エキシビジョンマッチ カペーラ新潟vsK9オールスターズ		
18:00	閉会式 ～撤収～		

<大会形式>

- ・開会式で分けたチームでのトーナメントもしくはリーグ戦
- ・7分1本、1チーム最低2試合。
- ・シューズは靴底が艶色のものをご使用ください。
- ・すね当ては各自ご用意下さい。

<クリニック>

- ・お父さんお母さんクリニックは、当日の参加希望者に行っています。
- ・各クリニックは45分前後。
- ・各クリニックの担当者は当日の決定になります。

<チャレンジマッチ>

- ・基本的には各カテゴリー大会優勝チームのみとなります。

<エキシビジョンマッチ>

- ・12分ハーフ、前後半

※ 参加人数や当日の進行状況により、タイムスケジュールを変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

※ サイン会等の小イベントを適宜行います。

※ 屋食は各自空き時間にお取り下さい。

※ フェスティバル当日に起きた怪我については、主催者側で応急処置はいたしますが、その後の対応は保護者の方の責任でお願いいたします。

主催者側はケガに伴う後遺症などの責任は一切負いませんのであらかじめご了承ください。

※ 駐車場で起きた事故やトラブルにつきまして、主催者側は一切の責任を負いません。

※ 当日はイベントの様子を撮影させていただき、K9PROJECTの活動に使用させていただきます。

特に不都合のある方は会場にてスタッフまでお申し出下さい。